

## 2. 2 北港大橋より下流の工事内容

### (1) 今後の工事概要

今後は、「ポンプ棟Ⅰ期」工事の本体築造工（躯体工）を引き続き行い、併せて「ポンプ棟Ⅱ期」工事の仮設工及び「雨水滞水池流入施設」である立坑及び流入渠を築造する。

#### ① 「ポンプ棟Ⅰ期」

本体築造工（躯体工）として地下3階～地下2階の構築を行うが、現在は地下3階が完了し、地下2階の構築を行っている。25年度内には地下2階までの構築を完了させる予定である。

#### ② 「ポンプ棟Ⅱ期」、「下水BOX」

ポンプ棟Ⅱ期及び下水BOXの掘削範囲の一部は、対策対象土(PCB汚染土)の範囲に位置するため、掘削土砂は北港大橋上流側において6面封じ込めを行うこととしている。なお、6面封じ込めについては、第6回環境監視委員会にて承認された、「共同命令（一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令 昭和52年総理府令・厚生省令第1号）」に示される機能を有する構造物とする。封じ込め箇所についてはすでに阪神高速(株)が築造しているBポケット部に封じ込めすることとする。

ポンプ棟Ⅱ期及び下水BOXの掘削工事は平成26年度に着手する予定としており、掘削までに必要な仮設工を行なったのち着手する。

#### ③ 「雨水滞水池流入施設」

此花ポンプ場から既設雨水滞水池へ雨水を流入させる施設として立坑築造及び流入渠接続を行っていく。

### (2) 立坑工事に伴う施工管理について

アーバンリング工法の掘削作業は、立坑内に水を張り、付近の地下水及び掘削底盤と均衡を図りながら水中掘削を行い、所定の深度まで沈設を行うものである。

立坑内部は周辺地盤と完全に遮断されているが、掘削作業による周辺の地下水水質への影響を確認するため、以下のとおり工事中の水質確認を行うものとする。

#### ① 【水質管理】

- A) 調査位置 : 立坑内および地下水調査（北港大橋下流）地点  
 B) 調査項目 : PCB、Hg、ダイオキシン類、鉛  
 （その他汚染対策対象土の対象項目）

### C) 調査頻度 :

ア、施工前 近傍の地下水調査（北港大橋下流）地点の水質確認

イ、施工中 立坑内および近傍の地下水調査（北港大橋下流）地点の水質確認（1回）

ウ、施工後 近傍の地下水調査（北港大橋下流）地点の水質確認

なお、施工前および施工後の影響確認については定期的（4回/年）に実施している環境監視結果を基に評価することとする。

なお、掘削完了後、立坑内に貯留した水については下水道へ放流するが、事前に水質調査を実施し、放流先の基準を満足するよう適切な処理を行った上で放流することとし、放流にあたっては定期的に水質監視を実施するものとする。

〈第1回底質浄化審議会（平成25年3月）で承認〉

#### ② 【掘削土砂管理】

掘削作業に伴って発生する土砂のうち、その他汚染対策対象土については仮置き後、場内に埋め戻したうえで覆土を行う。また、砂質土層以深(OP-5.5m以深)の土壌については、事前に土壌調査を行った上で場外処分により適切に処理する。

（第18回環境監視委員会（平成22年2月）で承認）

### (3) 施工時の管理

#### ・此花ポンプ場本体工事施工に伴う大気質日常監視について

粉じん・臭気の発生を伴うと考えられる工事実施日に臭気指数および粉じん濃度の測定を行い、工事管理をすることとする。なお、日常監視基準に適合しない場合は、工事との因果関係の有無を確認するとともに必要な場合は措置を講じるものとする。

（高速道路工事において第15回環境監視委員会（平成20年10月）で承認）

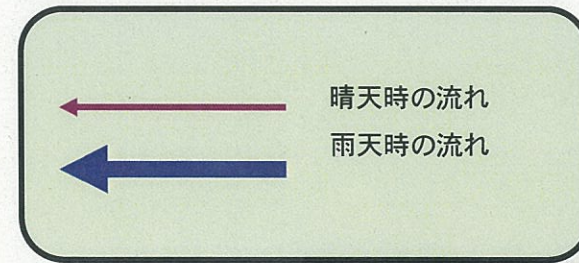
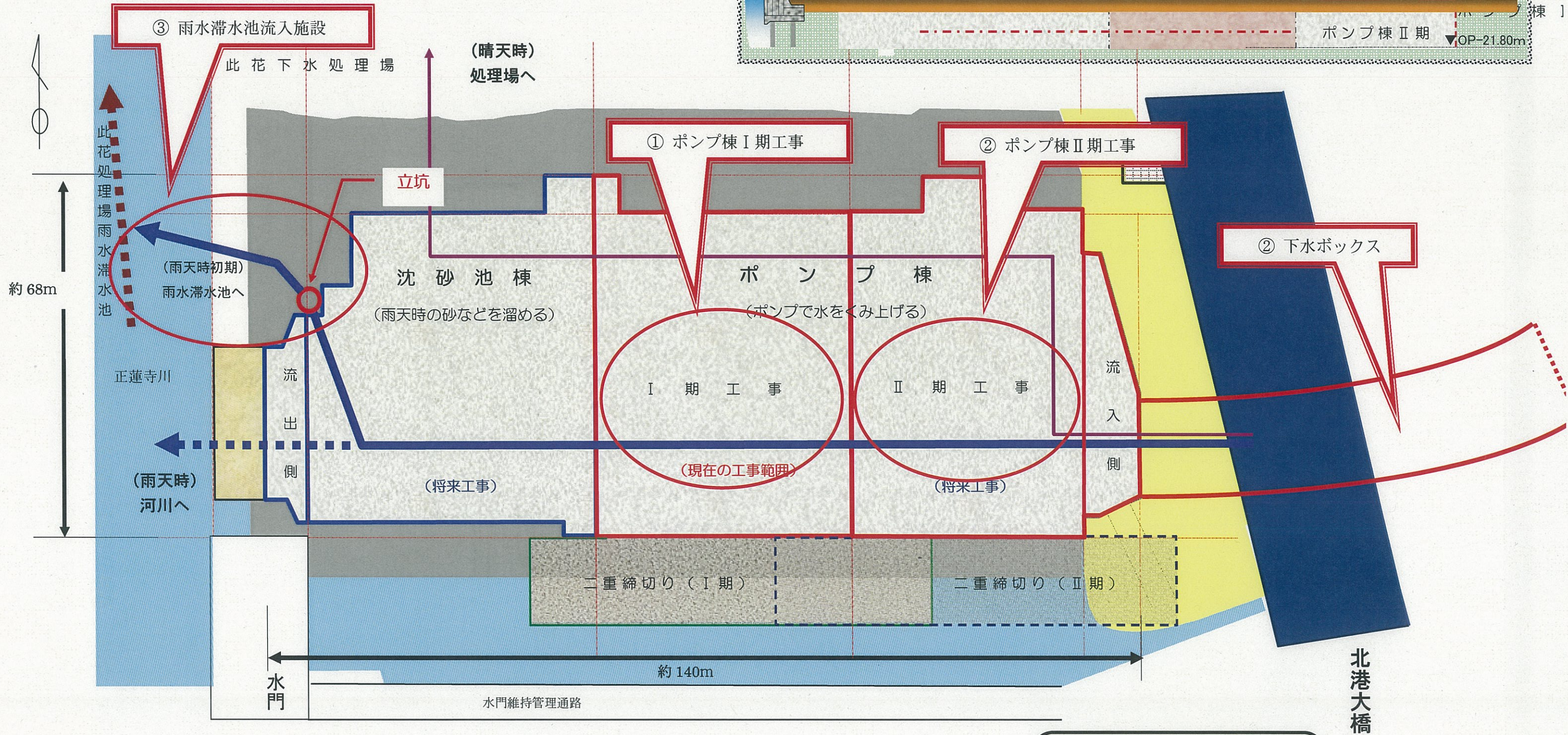
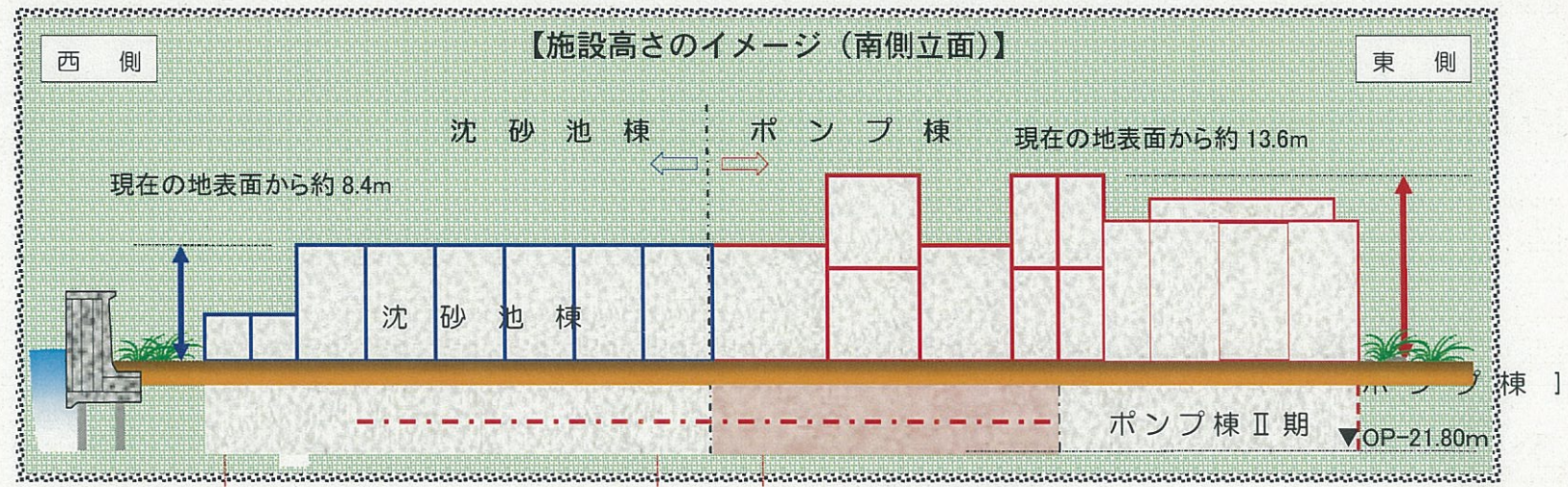
#### ・此花ポンプ場本体工事施工に伴う排水処理について

工事に伴って発生する水については事前に水質調査を実施し、放流先の基準を満足するように適切な処理を行った上で放流することとする。なお、放流にあたっては定期的に水質監視を実施するものとする。

（高速道路工事において第15回環境監視委員会（平成20年10月）で承認）

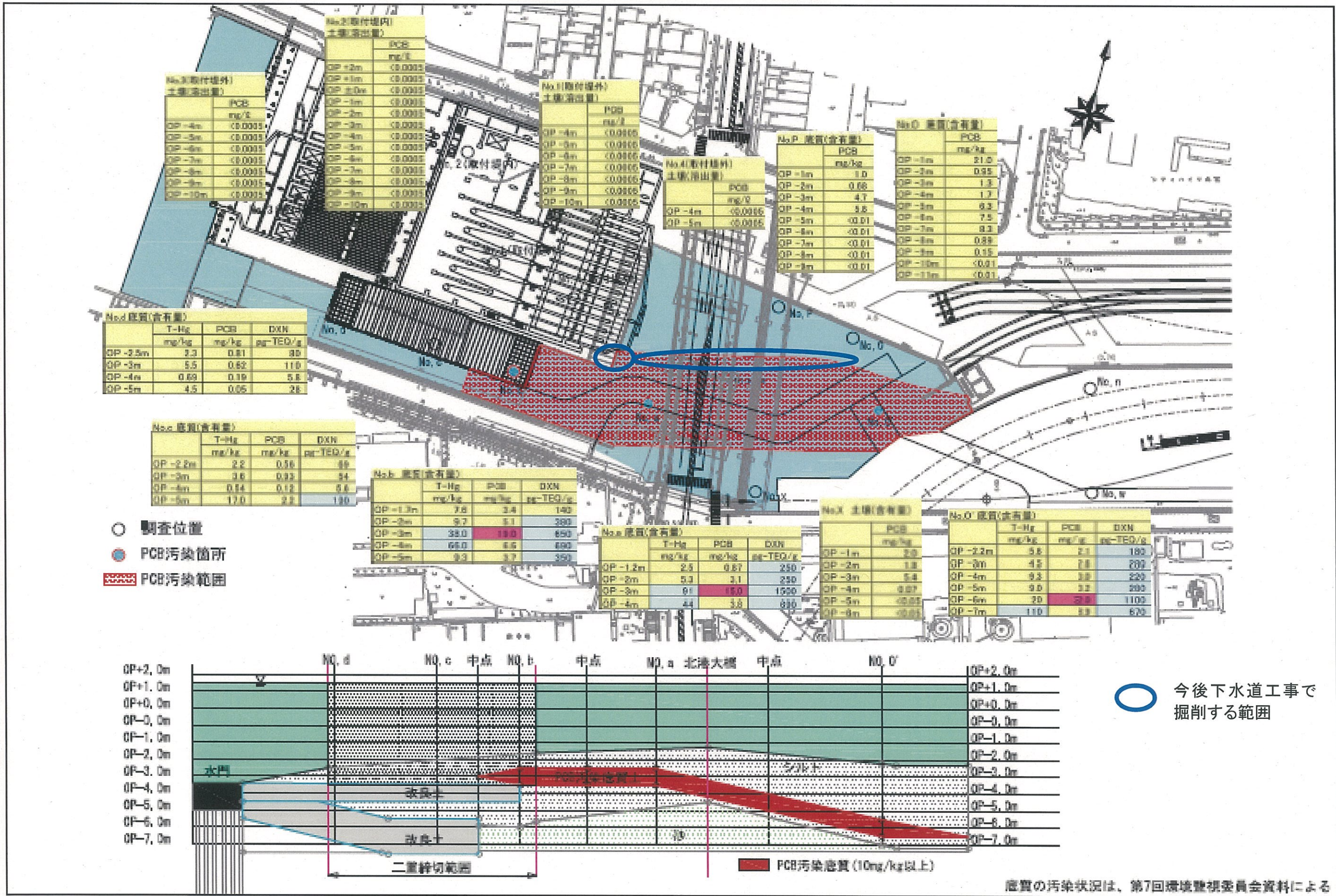


# 此花下水処理場ポンプ場築造工事の概要





# 底質の汚染状況平面図



No.1 敷付場内  
土壌(汚染量)

深度	PCB (mg/kg)
GP+2m	<0.0015
GP+1m	<0.0015
GP±0m	<0.0015
GP-1m	<0.0015
GP-2m	<0.0015
GP-3m	<0.0015
GP-4m	<0.0015
GP-5m	<0.0015
GP-6m	<0.0015
GP-7m	<0.0015
GP-8m	<0.0015
GP-9m	<0.0015
GP-10m	<0.0015

No.2 敷付場内  
土壌(汚染量)

深度	PCB (mg/kg)
GP+2m	<0.0015
GP+1m	<0.0015
GP±0m	<0.0015
GP-1m	<0.0015
GP-2m	<0.0015
GP-3m	<0.0015
GP-4m	<0.0015
GP-5m	<0.0015
GP-6m	<0.0015
GP-7m	<0.0015
GP-8m	<0.0015
GP-9m	<0.0015
GP-10m	<0.0015

No.3 敷付場外  
土壌(汚染量)

深度	PCB (mg/kg)
GP-4m	<0.0015
GP-5m	<0.0015
GP-6m	<0.0015
GP-7m	<0.0015
GP-8m	<0.0015
GP-9m	<0.0015
GP-10m	<0.0015

No.4 敷付場外  
土壌(汚染量)

深度	PCB (mg/kg)
GP-4m	<0.0015
GP-5m	<0.0015

No.5 底質(含有量)

深度	T-Hg (mg/kg)	PCB (mg/kg)	DXN (pg-TEQ/g)
GP-2.5m	3.3	0.81	89
GP-3m	5.5	0.62	110
GP-4m	0.69	0.19	5.8
GP-5m	4.5	0.05	28

No.6 底質(含有量)

深度	T-Hg (mg/kg)	PCB (mg/kg)	DXN (pg-TEQ/g)
GP-2.2m	2.2	0.56	66
GP-3m	3.6	0.93	94
GP-4m	0.14	0.12	5.8
GP-5m	17.0	2.2	180

No.7 底質(含有量)

深度	T-Hg (mg/kg)	PCB (mg/kg)	DXN (pg-TEQ/g)
GP-1.3m	7.6	3.4	149
GP-2m	9.7	5.1	380
GP-3m	39.0	19.0	650
GP-4m	66.0	6.6	690
GP-5m	9.3	3.7	350

No.8 底質(含有量)

深度	T-Hg (mg/kg)	PCB (mg/kg)	DXN (pg-TEQ/g)
GP-1.2m	2.5	0.67	250
GP-2m	5.3	3.1	250
GP-3m	91	15.0	1550
GP-4m	44	3.8	830

No.9 底質(含有量)

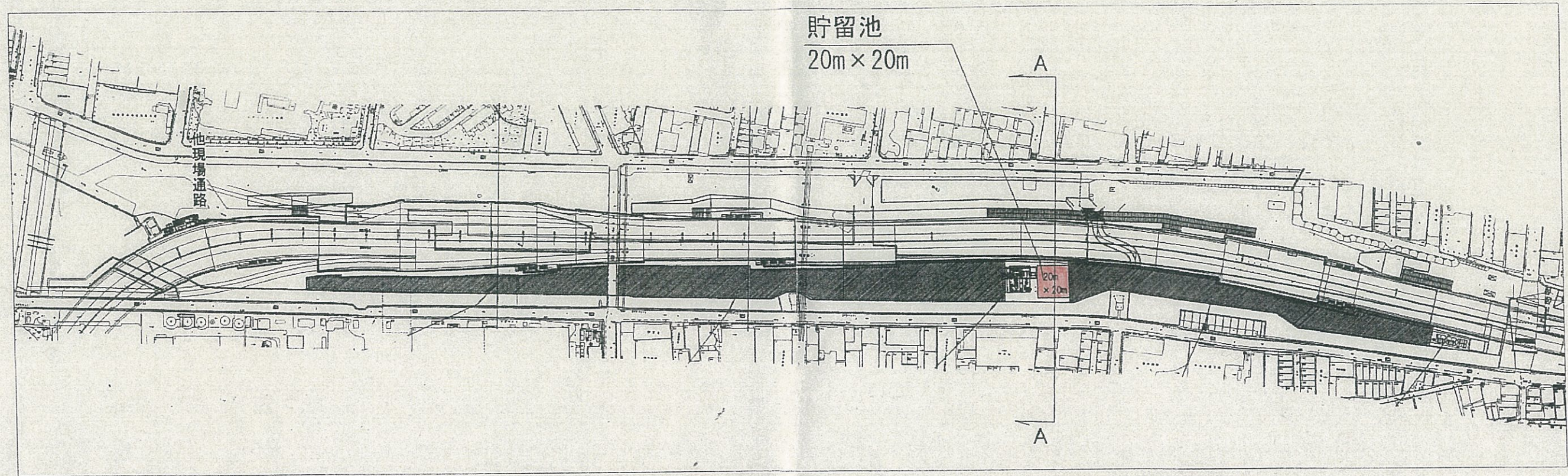
深度	T-Hg (mg/kg)	PCB (mg/kg)	DXN (pg-TEQ/g)
GP-1m	2.0	0.67	250
GP-2m	1.8	0.67	250
GP-3m	5.8	0.67	250
GP-4m	9.0	0.67	250
GP-5m	<0.01	<0.01	<0.01
GP-6m	7.0	0.67	250
GP-7m	11.0	0.67	250

No.10 底質(含有量)

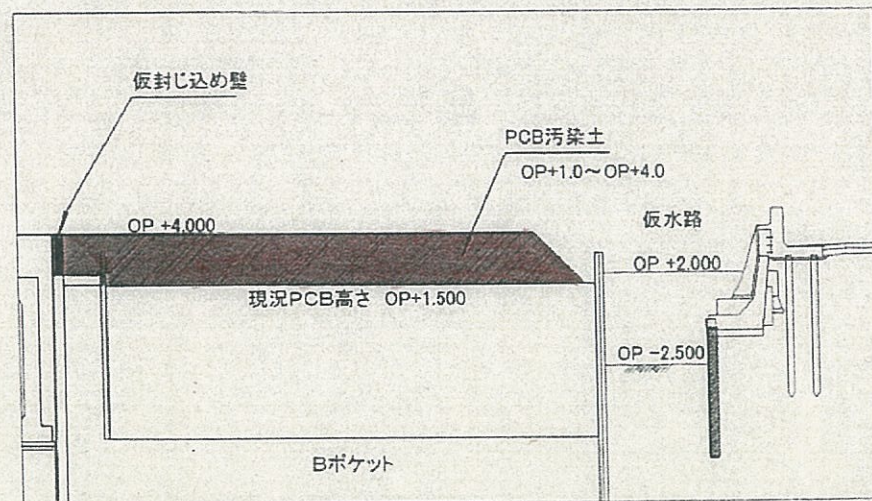
深度	T-Hg (mg/kg)	PCB (mg/kg)	DXN (pg-TEQ/g)
GP-2.2m	5.8	2.1	180
GP-3m	4.5	7.8	202
GP-4m	9.3	3.8	220
GP-5m	9.0	1.2	202
GP-6m	7.0	0.67	1102
GP-7m	11.0	0.67	670



PCB汚染土に対する封じ込め対策（Bポケット）



A-A 断面



A-A 断面(詳細)

